

夏の花



2011.6.12 e

ハリエンジュ(針槐)
ニセアカシア(贗アカシア)

マメ科 ハリエンジュ属
落葉高木



2008.7.6 k

クサフジ(草藤)

マメ科 ソラマメ属
つる性多年草



2009.6.14 e

ミヤコグサ(都草)
コガネバナ(黄金花)

マメ科 ミヤコグサ属
多年草



2011.6.28 e

昔、京都に多く見られたことからこの名がつく。

★e 頂上広場に群生し、蝶が舞います。



2009.6.14 e

ツリバナ(吊花)

ニシキギ科 ニシキギ属
落葉低木



果実 2009.9.26 e

🍃 5つに割れて中から朱色の種子が顔を出す、なかなか果皮から離れず、鳥に遠くへ運ばせたいようだ。



2011.6.12 e

フタリシズカ (二人静)

センリョウ科 センリョウ属
多年草

穂のような花が、2ないし3本出ることから名がつく。



2009.6.14 e

アヤメ(文目)

アヤメ科 アヤメ属
多年草

- アヤメ属の花の見分け方
- 花弁の根元が
 - 綾模様 → アヤメ
 - 白い斑紋 → カキツバタ
 - 黄色の斑紋 → ショウブ



2011.6.14 e

ヤブデマリ(藪手毬)

スイカズラ科 ガマズミ属
落葉低木

★ よつせい けうす暗い藪の中きりにあっても、妖精のような白さが際立ちます。



2010.6.22 e

ガマズミ(莢迷)

スイカズラ科 ガマズミ属
落葉低木

葉が小さいのはコバノガマズミで春の花(⇒76)



果実 2008.9.28 e

🍒 実は甘酸っぱくて食べられる。

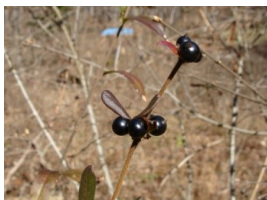
夏の花



2008.7.3 k

スイカズラ(吸葛)

スイカズラ科 スイカズラ属
半落葉つる性木本 **薬**



熟した実 2009.12.8 e

花の形が、蜜を吸う唇くちびるに似ることからこの名がつく。冬の間もしおれないので忍冬(にんどう)ともいう。



2009.6.14 e

ホオノキ(朴木)

モクレン科 モクレン属
落葉高木



果実 2009.7.5 e



119



2011.6.28 e

エゴノキ

エゴノキ科 エゴノキ属
落葉高木



果実 2011.8.17 e

名前は果実を口にすると「えぐい」「えごい」ことから由来する。



2010.6.22 e

ヤマウコギ(山五加木)

ウコギ科 ウコギ属
落葉低木 雌雄異株



果実 2008.8.3 e

🍃 一般に食用にするのは、ウコギまたはヒメウコギと呼ぶ小型のもので栽培品だそうだ。

★k 若芽をお浸しや混ぜご飯にして、春の味。



2009.6.14 e

ノイバラ(野薔薇)

バラ科 バラ属
落葉低木 薬



2011.6.24 e

枝に鋭いとげが多い。葉に光沢があって枝が地を這うようならテリハノイバラ。

🍃 実が薬として使われる。



2009.7.5 e

テリハノイバラ (照葉野薔薇)

バラ科 バラ属
落葉低木



2009.7.5 e

ノイバラに比べ葉に光沢があり、茎は地を這う。

夏の花



2010.6.22 e

ナワシロイチゴ(苗代莓) サツキイチゴ(五月莓)

バラ科 キイチゴ属
落葉低木



果実 2008.7.29 k

花弁はこれ(左写真)以上開かず果実ができる。



2008.7.3 k

シモツケ(下野)

バラ科 シモツケ属
落葉低木

下野の国(栃木県)で見つけられこの名がつく。



2011.7.16 e

ダイコンソウ(大根草)

バラ科 ダイコンソウ属
多年草

根元の葉がダイコン葉に似ていることからこの名がつく。葉に丸みのある鋸歯がある。葉にとがった鋸歯があるのはオオダイコンソウ。



2011.8.17 e

オニドコロ(鬼野老)

ヤマノイモ科 ヤマノイモ属
つる性多年草 雌雄異株

ヤマノイモの葉は対生だが、オニドコロの葉は互生する。一月ほど早く、少し黄色味がかった似た花をつけるのはタチドコロ。



2011.6.24 e

コウリンタンポポ
(紅輪蒲公英)

キク科 ミヤマコウゾリナ属
多年草

明治時代中頃、鑑賞用にヨーロッパから入ってきた。



2010.6.22 e

ニガナ(苦菜)

キク科 ニガナ属
多年草

茎や葉を切ると白い汁が出て、その汁は苦い。



2011.6.28 e

サワギク(沢菊)
ボロギク(摺襦菊)

キク科 キオン属
二年草



2009.7.5 e

上の写真のようすからボロギクとも言われる。



2008.8.3 e

コウゾリナ
(剃刀菜、髪剃菜)

キク科 コウゾリナ属
多年草

茎や葉にとげのような毛があり、触れると引っかかる。この手触りをカミソリにたとえカミソリナからコウゾリナになまった。

夏の花



2009.7.5 e

ヨツバヒヨドリ(四葉輪)

キク科 フジバカマ属
多年草

葉が3～6枚の輪生。

★e アサギマダラはヨツバヒヨドリの蜜が好き。たくさん来ますよ。



2008.8.3 e

ヒヨドリバナ(鶯花)

キク科 フジバカマ属
多年草

葉は対生。

★e アサギマダラはヒヨドリバナの蜜も好き。



2011.10.2 e

ヤマハハコ(山母子)

キク科 ヤマハハコ属
多年草 雌雄異株

黄色い柱頭(雌しべの先端)が見えるのが雌株。

7月末から咲き始め花期が長い。



2011.6.14 e

ウツギ(空木)

ユキノシタ科 ウツギ属
落葉低木



果実 2011.7.16 e

茎が中空であることからこの名がつく。



2008.7.2 k

コアジサイ(小紫陽花)

ユキノシタ科 アジサイ属
落葉低木

他のアジサイ属と違い、装飾花がない。



2008.7.2 k

★k 煙るように咲く薄紫の花が散った後、がくが星のようでカワイイです。



2008.7.6 k

ヤマアジサイ(山紫陽花)

ユキノシタ科 アジサイ属
落葉低木

花びらがついた花に見えるのは装飾花で、真中に花弁がない雌しべと雄しべをもった両性花がつく。



2008.7.29 k

ハリウツギ(糊空木)

ユキノシタ科 アジサイ属
落葉低木

花びらがついた花に見えるのは装飾花。

🍃 幹の内皮から製紙用の糊を作った。

このことからこの名がつく。

夏の花



2007.8.4 e

チダケサシ(乳苳刺)

ユキノシタ科 チダケサシ属
多年草

長野県山地に住む人々が苳のチダケを採ると、この茎に差して持ち帰ることから、この名になった。

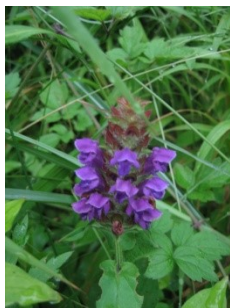


2008.8.3 e

イヌゴマ(犬胡麻)

シソ科 イヌゴマ属
多年草

果実の形がゴマに似ているが使い道がないというので、この名がつく。



2008.7.3 k

ウツボグサ(靱草)

シソ科 ウツボグサ属
多年草

花の形が矢を入れる^{うつぼ}靱に似ていることからこの名がつく。



2011.7.27 e

セイヨウウツボグサ (西洋靱草)

シソ科 ウツボグサ属
多年草

ヨーロッパ原産の帰化植物。

★e 日陰の散策路を^{じゅうたん}絨毯のように被います。小さな花を長い間楽しめます。



2008.7.3 k

オニルリソウ(鬼瑠璃草)

ムラサキ科 オオルリソウ属
越年草

🍃 果実のとげで動物にくっつけて新天地に子孫を送りだす目論み。

★e 実が洋服にフツペンのように付く。子供たちに大人気！



2008.8.3 e

果実は4つに分かれ、とげが沢山



果実 2008.8.3 e



2008.7.3 y

カラマツソウ(唐松草)

キンポウゲ科 カラマツソウ属
多年草

🍷 若い茎や葉は食べられる。よく似たアキカラマツは葉に苦味があり、干して胃薬になる。



2008.7.6 k

シキンカラマツ (紫錦唐松)

キンポウゲ科 カラマツソウ属
多年草

★k 愛らしい少女のかんざしのように！

夏の花



2009.7.5 e

キバナノヤマオダマキ (黄花の山苧環)

キンポウゲ科 オダマキ属
多年草

かつ紫色のヤマオダマキに似て黄色なのでこの名がついた。諏訪地方はキバナの方が多し。

★t うつむいて恥ずかしそうに咲く花を覗いて見て！美しい世界にうつとりです。



2009.8.2 e

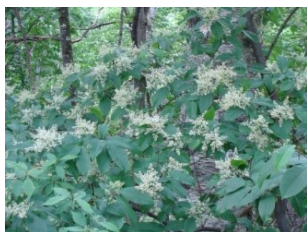
ポタンソウル(牡丹蔓)

キンポウゲ科 セニンソウ属
つる性落葉木本



種の綿毛 2009.12.9 e

★e 種の姿の変貌が面白く、長く楽しめます。



2011.7.5 e

アワブキ(泡吹)

アワブキ科 アワブキ属
落葉高木

燃やすと切り口から泡を吹き出すことからこの名がついた。



2011.7.5 e

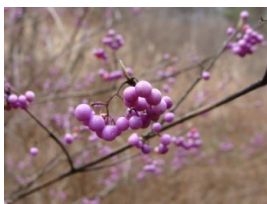
頂上付近の北斜面に群生する。



2009.7.6 e

ムラサキシキブ(紫式部)

クマツヅラ科 ムラサキシキブ属
落葉低木



2009.12.9 e

果実が優美な紫色になることからこの名がつく。



2011.7.12 e

イケマ(牛皮消)

ガガイモ科 カモメヅル属
つる性多年草 **毒**

根は太く肥えているが**有毒**。

アサギマダラの幼虫の食草。
イケマには毒があるから幼虫にも毒がある。だから鳥は幼虫を食べないのだというのが定説。



果実

2009.9.26 e



綿毛をつけた種 2010.11.9 e



2011.7.16 e

ヤマホタルブクロ (山蛍袋)

キキョウ科 ホタルブクロ属
多年草

似た花にホタルブクロがあるが、諏訪地方ではヤマホタルブクロが多い。

夏の花



2009.7.5 k

クモキリソウ(雲切草)

ラン科 クモキリソウ属
多年草



2008.8.3 e

オオヤマサギソウ (大山鷲草)

ラン科 ツリサギソウ属
多年草



2009.7.5 e

ウメガサソウ(梅笠草)

イチヤクソウ科 ウメガサソウ属
多年草

写真の花の右下は果実。



2008.7.6 k

イチヤクソウ(一薬草)

イチヤクソウ科 イチヤクソウ属
常緑の多年草 **薬**

光合成だけでなく、林床の菌類
から栄養を貰う半寄生植物。



2011.7.16 e

ドクダミ(毒溜・毒痛)

ドクダミ科 ドクダミ属
多年草 **薬**

昔から、多くの薬効があり民間薬として利用されてきた。



2008.7.29 k

オカトラノオ(丘虎尾)

サクラソウ科 オカトラノオ属
多年草

花が虎の尻尾に似ていることからこの名がついた。



2011.7.27 e

タケニグサ(竹似草)

ケシ科 タケニグサ属
多年草 **薬**



果実 2008.8.31 e

竹と一緒に煮ると竹が柔らかくなるから竹煮草という説、中空の茎が竹のようだから竹似草という説、いろいろ。

🌿 茎や葉から出る黄色の汁には皮膚病やたむしの薬効がある。



2008.7.29 k

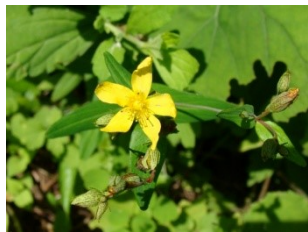
**メマツヨイグサ
(雌待宵草)**

アカバナ科 マツヨイグサ属
二年草

マツヨイグサ(⇒107)も見られる。

★k 香りがよい。

夏の花



2008.8.3 e

オギリソウ(弟切草)

オギリソウ科 オギリソウ属
多年草 薬

葉を透かして見ると斑点がある。

🌿 この草が薬になることを他人に漏らした弟を兄が切り殺したという伝説からこの名がついたそうだ。

🌿 八ヶ岳山麓で鑑賞用に栽培されているコボウズオギリ(下写真)もオギリソウ科オギリソウ属でこの仲間。



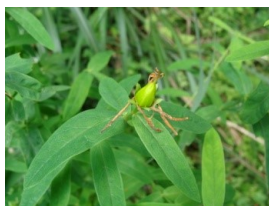
コボウズオギリ
(ヒペリカム・アンドロサエマム)



2008.8.3 e

トモエソウ(巴草)

オギリソウ科 オギリソウ属
多年草



果実 2010.8.20 e

花びらがともえ状にねじれる。
オギリソウの仲間では花が最も大きい。



2008.9.13 e

ナンバンハコベ(南蛮繁縷)

ナデシコ科 ナンバンハコベ属
多年草



若い果実 2010.9.11 w

純国産なのに、異国風と言う意味で名づけられた。

★e 確かに異国風。この花びらの曲がり具合、ユニーク!



2008.8.3 e

リョウブ(令法)

リョウブ科 リョウブ属
落葉高木

★k 花の香りがあまーい。



2008.8.3 e

ウバユリ(姥百合)

ユリ科 ユリ属
多年草

ウバユリ属と記した図鑑もある。
花が咲く時には葉が枯れているので、葉を歯がない姥にたとえて、この名がつく。



2009.12.9 e

3つに割れた殻の間には籠のようなガードがあり、一度にこぼれ落ちず、種を時期をずらして風で飛ばす仕組み。



←種



2008.8.3 e

ツククサ(露草)

ツククサ科 ツククサ属
一年草

★e 花を正面からみると、ミッキーマウス！